

御池通沿道のマップづくりワークショップ・ニュース(No.2)

平成17年2月6日発行

発行：京都市都市計画局都市企画部都市づくり推進課

問合せ先：都市づくり推進課（TEL075-222-3503/FAX075-222-3472）

御池通界わいの魅力を発掘し発信する「御池通沿道のマップづくりワークショップ」の第2回を、平成17年1月25日(火)、元龍池小学校1階会議室において開催しました。

第1回で話し合った「御池通にまつわる様々な思いや歴史を、これから地域を担う人たちに語り伝えるマップにしたい」という思いを、さらに深める活発な意見交換が行われました。範囲は御池通の名前の由来ともなった「神泉苑」を含む堀川通から千本通りまでの地域を含めようということも決まりました。

これまでの2回はグループごとに部屋の中で話し合いましたが、次は実際にまちに出て体験します。

あなたの思う、御池の魅力、伝えたいこと...一緒に探してみませんか。

第2回の各グループの発表から



1班

- ・ 地域に新しく住まれた方が、地元を理解できるようなマップになったら。
- ・ 歴史も生活もある御池通。生活が見えるマップになれば。
- ・ 「ここに住んでいてよかった」と思えるマップにしたい。
- ・ 公衆便所のある場所なども書けば歩きやすくなるのではないかな。

2班

- ・ 1200年の歴史を1枚にするのは無理で、何層も重ね合わせることで整理できる。
- ・ 神泉苑の御池や、酒づくりや染めにかかわっているところが多いので、「水」をテーマに歩きたい。
- ・ 歴史を知っている人にも同行してほしい。
- ・ 古い住宅地図をあわせて持って歩けたら。
- ・ 歴史が無ければ今が無いので、もう一度歴史を見直そう。
- ・ 範囲が広いのでゾーン別にするのが良いのではないかな。

3班

- ・ 御池通の由来を大切にしよう。
- ・ 伝えたい「歴史」...織田信長の二条城、江戸時代の銀座 等
- ・ 「個人の思い出」...強制疎開で家がつぶされた、京都ホテルのとりこわしのときに東山が見えた 等
- ・ 歩道にコケが生えていて京都らしい、二条城の付近には刀鍛冶関係の方がまだおられる 等
- ・ 「建物」...二条城、京都市役所 等
- ・ 昔の資料なら府立資料館にたくさんある。
- ・ 蛭を有志で育ててみそそぎ川に放した。3年前から成功して飛ぶようになった。

4班

- ・ 目標は、「将来に向けて何があればいいかを話し合うための地図」。
- ・ 人が集まるよう明るくしてほしいということと、人が座れるようベンチがほしい。
- ・ 桜並木にするなど春夏秋冬をつうじて花がいっぱいの通りになれば。
- ・ 御池通の南側は東西向きに長い家が建っているため、南側は1街区に2軒しか面していない。
- ・ 御池通は憩いの通りにするのが良い。
- ・ 神泉苑が御池通の名前の由来にも関係するので、今回の範囲に含めて一緒に考えたい。